



さだ公民館だより

令和7年7月22日 112号 編集・発行 佐田地区公民館 電話：44-0312

7月佐田放課後子ども教室

7月の佐田放課後子ども教室は、1日「美術教室」芳賀信幸先生・8日「ブックトーク教室」宇佐市図書館職員2名・15日「違法薬物教室」津房駐在所勤務高倉満さん他1名、3日間毎週火曜日に佐田地区公民館で教室を実施して頂きました。

講師の先生、熱心に指導して下さいありがとうございました。佐田っ子も興味を持って授業に参加しいろんな学習ができ知識も身に付いたことと思います。指導していただいたことに感謝です。

佐田放課後子ども教室は、これから夏休みに入り9月から再開します、またいろんな教室を実施したいと思います楽しみに、また9月に会いましょう。

夏休み暑さに負けず元気いっぱい飛び回ろう、熱中症には注意すること、水分補給も忘れずに、睡眠を十分とって体力を維持しよう。



俳句教室

令和七年六月 第四〇八号

佐田句会 六月十七日 七名参加

兼題 更衣 ほととぎす

松 本 公 節 選 評

○ 青しぐれ舌鼓打つダイガンジ 博子

(評) 「青しぐれ」は青葉に残った水滴が、風で、落ちる様の言葉。

「ダイガンジ」は、今頃取れて美味しい魚だが、骨が青いため驚かされる。

○ 峡の里山ほととぎす独り占め 彰裕

(評) 俳句もなんとなく男女感がにじみ出る感じがしますね。なんとなく、男くさい佳句でした。

○ 作業着の更衣へたる七分袖 義彦

(評) 男性の作者らしく断定の思い切りが佳い。特に「作業着」、「七分袖」の具象が輝いています。

○ 山の子は声真似上手ほととぎす 二三華

(評) 俳句はつくづく実際にあったこと・又はそう感じるだろうなと思うことを、文字に起こす作業だなと思います。写生ブラ少しの心象で上手くいきます。

○ 二の腕のしみ目立ちをり更衣 美佐子

(評) 文芸も芸術も一人生称ですから、自分の恥ずかしいことをさらけ出してなんぼです。「しみ目立つ」が良かった。

○ 楽しさの小さき菜園茄子の花 まさ子

(評) 作者の菜園は小さいながら、さながらパラダイス。俳句も人生もつまるとこ何らかの思い込みと思う。

選者吟 天地をふるはすけふの時鳥

次回は安心院・佐田合同句会で

七月九日安心院公民館

吟行地は 東椎屋の滝と句碑清掃



佐田地区イベントのお知らせ

【令和7年佐田夏まつり】

- 主催 佐田地区まちづくり協議会
実施日 7年8月10日(日)
小雨決行・当日雨で中止の場合は
8月11日(月)に順延
場所 佐田地区公民館駐車場
時間 18:00~20:00
参加者 佐田小学校児童を主として、園児
中高生、佐田地区住民、また里帰り
の方々も大歓迎です。
催し物 輪投げ・くじ引き・射的・飲み物・
食べ物・花火などいろんな催し物
を計画しています。
駐車場 車で来場した方は、佐田小学校グ
ラウンドに駐車願います。

㊦ 佐田夏まつりも、今年で3回目年々参加者も増えています。是非皆さんお誘いの上参加して下さい、子どもはワクワク・おとなはビール片手にほろ酔いで、佐田夏まつりを盛り上げ、あつい夏の思い出を作りましょう。

【ふれあい運動会】

本年度安心院町の四小学校は申し合わせの上、運動会実施日を10月11日(土)午前中実施に決定しました。

佐田小学校児童は現在14名です。少ないながらも一致団結して日々努力を重ねています。しかし、午前中の運動会といえども14名では休む間もなく動き続けなければなりません。猛暑が続く昨今子供たちにとっては危険な状況に、楽しい運動会にするために、多くの方に参加していただき、子どもの元気な姿を見ましよう。

したがって、運動会実施に当たっては地域の皆さんの参加協力応援が必要で楽しく思いで深い運動会にするため宜しくお願いします。

佐田公民館だより QR コード
スマホからカラーで閲覧できます。

